



期待できる効果

▼ 含有成分量

マグネシウム (Mg)	11%
-------------	-----

光合成の促進

ストレス軽減

特長

- ・ マグネシウムイオンのミネラルに最先端のキレーション技術で有機物が付与されています。
- ・ 他の製品にない高い吸収効率をもたらします。
- ・ マグネシウムが光合成を促進するだけでなく、様々な酵素を活性化します。
- ・ マグネシウムの欠乏による様々な生理障害を改善します。

ポイント解説

マグネシウムはクロロフィル（葉緑素）の中央にあって光エネルギーを受け止める重要な働きをしています。マグネシウムが欠乏すると、光エネルギーが変換できず、活性酸素（ラジカル）が多く発生します。酸化ストレスが増大してしまいます。

施用量

※あくまで、目安となります。作物によって、多少の違いがあります。

光合成促進	50～500 g /10アール	2～4週間隔
ストレス軽減	50～500 g /10アール	2～4週間隔
マグネシウム供給	50～500 g /10アール	2～4週間隔

顆粒水和材



灌注、スプレー散布などの散布方法に関わらず、施用面積10アールに対して水量500L、本製品250gでご使用の場合、希釈倍率は2,000倍となります。

荷姿： □9kg □1kg

GROWING
BEYOND

Mg

主な栄養素の含有%

N	P	K	Ca
-	-	-	-

関連用語

キレーション

2価の陽イオンの栄養素をアミノ酸、フミン酸等と結合させることにより、土壤中において他の成分との望ましくない結合を回避する効果を持つ。

マグネシウム

葉緑素の中心元素で、葉緑素生産にきわめて重要な栄養素。

リドックス製品の特徴

リドックスのほとんどの製品にはアミノ酸・フミン酸・フルボ酸などの成分を含有しています。これらの成分は植物栄養素となる成分をキレーション・コンプレクシングといった特殊な化学反応を用いて保護しています。そのため、資材混合後のタンク内や施用後の土壤内で、植物栄養素となる成分同士が不必要な結合を行い、植物が利用できない形になってしまうことを回避することができます。また、カルシウム含有の液体資材などにはマイクロカプセル技術が使用されており、マイクロカプセル化されたカルシウムは他の成分との不必要な結合が回避されるだけでなく、マイクロカプセルに使用されている界面活性剤により、葉面での残効性と土壤中での浸透性を向上します。これらの技術が適用されているリドックス製品は、植物栄養素の化学結合による難溶化を回避します。そのため、一般的な農業資材よりも施用量に対する吸収効率が80%以上と高く、少ない施用量でも高い効力を発揮します。リドックス製品は植物栄養素の保護によって従来では無駄に発生していた難溶化成分を極端に減らすことから、持続可能な“サステイナブル資材”として期待されています。



Redox技術による
成分保護のイラスト

